

(様式第7号)

令和5年度 年度評価表

1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴親海公園		
指定管理者	株式会社農業法人ふるる		
設置目的	海に親しむ憩いの場、海を基調とした自然との触れ合いの場及びレクリエーションの場を提供し、都市との交流を図ることにより地域の活性化に寄与するため。		
選定方法	公募・非公募	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日
所管課	産業振興部水産課、建設部土木課		

2 利用状況等の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度	年度
利用者数(人)	12,562	23,312	17,775		
指定管理料(円)	5,852,000	5,852,000	5,852,000		

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
漁村活性化センターの利用人数	13,000人	13,000人	8,165人	62%
海釣り護岸の利用人数	10,000人	10,000人	9,610人	96%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	-	人件費	7,474,042
指定管理料	5,852,000	維持管理費	2,148,890
事業収入	9,002,955	事業費	10,604,897
その他	61,896	その他	0
合計	14,916,851	合計	20,227,829
差額			△5,310,978

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	海釣り護岸の利用人数は、年間目標に対して96%、漁村活性化センターは62%に留まった。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	△	施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営ができていない。予定外の休業が多く、お客様に迷惑をかけた。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	△	施設の果たすべき使命(ミッション)は果たせず。予定外の休業が多く、お客様に迷惑をかけた。料理に対する苦情多い。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	△	実施できなかった。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	ゴミの持ち帰りの推進に併せ、割引券を配布し誘客をおこなった。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	△	アンケート結果等による料理。対応、接客に対し苦情あり。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	レストランではアンケートや利用者から直接聞き取るなど、意見の把握に努めている。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	△	苦情に対応した後も、再度同じような苦情が入る。
(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	△	室内灯のスイッチが壊れているのに直していない。総務部門が店舗から離れているため、労務管理ができていない。

委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	ふるるファームとの共同仕入れにより、原価率の低減に努めた。
収入増加のための取組が行われたか	△	テイクアウトメニューや喫茶メニューの充実などの取組ができなかった。
<b>(4) 適正な管理運営</b>		
適切な人員配置が行われたか	△	スタッフが足りていないため、予定外の休業でお客様に迷惑をかけている。
職員の能力向上のための取組が行われたか	△	接客マニュアルが行き届いていないのか、アルバイトの指導ができておらず、お客様に迷惑をかけた。
施設の平等な利用が行われたか	○	特に問題なく利用されている。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	予約客の名前、電話番号等の個人情報について、適切に管理されている。
情報の公開が適切に行われたか	○	該当する事案はなかった。
収支状況や会計処理が適切か	△	指定管理に関する経費を団体の経費と区別して管理されていない。 専用の口座、通帳等を備えていない。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	△	救命用具の定期点検が実施されていない。
備品等の管理が適切に行われたか	○	備品等の管理は適切に行われている。
危機管理、安全対策などは十分か	△	防災訓練や救命用具の定期点検が実施されていない。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	管理運営にあたっては法令を遵守し、適正に行われている。
<b>(5) その他コメント</b>		
サービス向上		舞鶴親海公園は、以前から海が望めるロケーションがとても良く、家族連れで安心して楽しめるとの高い評価を利用者から得ていることから、今後も利用者のニーズをよく把握し、利用促進に努めていただきたい。また屋外のテラスや親水池などを有効に活用し、集客につながる取組を継続して実施していただきたい。
経費削減		物価・光熱水費などの高騰により、苦しい運営となったが、赤字幅が大きく、次年度も厳しい情勢は続くものと予想されるので、サービスの向上、売上の増加、スタッフの体制を十分に検討して運営に当たっていただきたい。
施設の維持・管理		適切な維持管理を行っていただいているが、公園利用者の快適性、利便性向上のため、更にもっと細やかな管理により公園利用者に不快感を与えることがないよう努めていただきたい。漁村活性化センター及び海釣り護岸については、定期的な点検と清掃を徹底し、また、公園部分についても定期的な除草、剪定、清掃を実施し、常に利用者にとって心地良い空間を提供できるよう努めていただきたい。

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

## 6 選定委員会による評価

評価点	1.8点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	<p>予定外の休業が多く、料理に対する苦情が多いのでは、営業を続けるのは無理ではないか。レストランが必要なのか検討すべきでは。</p> <p>このままでは厳しいので抜本的な運営方法の改革を行う必要がある。</p> <p>スタッフ不足の改善が必要。</p> <p>定期的にお客を呼ぶサービスデー等の工夫をされたい。</p>	

《参考》 過年度の評価点

令和3年度	令和4年度	年度	年度	平均
3点	2.16			2.58点